

## 全道フットサル選手権大会2026 U-12の部 十勝地区予選

### 開催要項

- 1 主 旨 北海道のフットサルの普及・振興のため小学生年代のフットサル大会を開催し、併せてフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的として、本大会を実施する。
- 2 日 時 2026年1月17日(土)・18日(日)
- 3 会 場 1月17日(土) : サンドームおとふけ、札内スポーツセンター  
1月18日(日) : サンドームおとふけ
- 4 主 催 (一社)十勝地区サッカー協会
- 5 主 管 十勝少年サッカー連盟・十勝フットサル連盟
- 6 後 援 音更町教育委員会・幕別町教育委員会
- 7 参加資格
- (1) フットサルチームの場合
    - ① (公財)日本サッカー協会(以下、「JFA」という)に「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。1つの加盟登録チームから複数のチームで参加できる。(3)参照
    - ② 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
    - ③ スポーツ傷害保険又はそれに準じる保険に加入していること。
  - (2) サッカーチームの場合
    - ① JFAに「4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。  
1つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。(3)参照
    - ② 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
    - ③ スポーツ傷害保険又はそれに準じる保険に加入していること。
  - (3) 単一チームの複数チーム参加要件は予選消化が可能な場合で、6学年の人数が14名を超えるチームに限り認めるものとする。
  - (4) 複数チームによる「合同チーム」の本大会参加については、上記(1)、(2)における参加資格を満たしている場合において認める。ただし、合同チームの複数参加については不可とする。
  - (5) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
  - (6) 地区予選を通して、選手は他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
  - (7) 審判帯同制につき審判割り当て通り審判任務を遂行出来るチームに限る。
  - (8) 2日間組み合わせ通りに参加出来るチームに限る。
- 8 大会形式
- (1) 参加チームを4ブロックに分けたトーナメント戦(ノックアウト方式)とする。
  - (2) 各ブロック優勝チームが全道大会への出場権を得る。  
※ (大会形式は参加チーム数により変更あり。)
- 9 競技規則 大会実施年度のJFAフットサル競技規則による。
- 10 競技会規定 以下の項目については、本大会の規定を定める。
- (1) ピッチサイズは32m×16m、センターサークル半径2.5m、ペナルティーエリア1/4円ラインの半径5m、ペナルティマーク5m、第2ペナルティマーク8m、交代ゾーン4mとする。
  - (2) 守備側競技者の離隔距離はフリーキック、コーナーキック、キックインとも4mとする。
  - (3) 使用する試合球は、ミカサ製ALMUNDO(FS350B-YP)3号球とする。
  - (4) 競技者の数5名・交代要員の数10名・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数は2名以内とする。

- (5) ベンチに入ることができる人数は交代要員10名以内、役員2名以上4名以内とする。  
ただし、6学年だけで人数を超えるチームはその人数分だけ登録、ベンチ入りを特別に許可する。(地区大会のみ適用のルールである)
- (6) ユニフォーム
- ① JFAのユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
  - ② フィールドプレーヤー、ゴールキーパーとも色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込書に記載し各試合には正副ともに必ず携行すること。  
※ソックスは競技規則に沿ったものでかつ、チーム内で色彩を統一すること。
  - ③ チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものであること。
  - ④ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
  - ⑤ シャツの前面、背面に参加申込書に記載された選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
  - ⑥ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けること。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
  - ⑦ ユニフォームにゼッケン(張り番)が必要な場合は、ユニフォームと同色の布に番号と同色の番号を付け、必ず全ての面を縫い合わせたものを使用すること。
  - ⑧ ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
  - ⑨ フィールド上にアームバンドなどを着用したキャプテンがいることを必須としない。アームバンドの代用としてテープなど着用することができる。
  - ⑩ その他のユニフォームに関する事項については、JFAのユニフォーム規定に則る。
- (7) 靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴムまたは類似の材質でできており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズまたは体育館用シューズタイプのものとする。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)  
なお、チーム役員にも適用する。
- (8) ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。ビブスは対戦チームとの重複を避けるためにも複数色用意すること。
- (9) 試合時間
- ① 試合時間は16分間(前後半各8分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。※チーム数により変更あり。
  - ② 敗者交流戦を設定する場合、試合時間は20分間(前後半各10分間)のランニングタイムとする。ハーフタイムのインターバルは3分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。
- (10) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内に勝者が決しない場合)
- ① 勝者が決定しない場合はPK戦(5人)で勝者を決定する。
  - ② 敗者交流戦を設定する場合は引き分けで終了する。
  - ③ 決勝戦において勝敗が決定しない時は、6分間(各ピリオド3分間)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決しない場合はPK戦により勝敗を決定する。  
延長戦に入る前のインターバルは2分間、PK戦に入る前のインターバルは1分間とする。
  - ④ 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (11) タイムアウトは準決勝・決勝で適用する。ただし、敗者交流戦を除く。
- (12) (競技規則第8条に定められている) キックオフの進め方に関し、本大会ではホームチームは存在しないものとして、対戦表の左(上)側に記載されたチームが、第1ピリオドにピッチに向かって左側のベンチに入り、右側のゴールに攻める。

## 【開催要項】全道フットサル選手権大会2026 U-12の部 十勝地区予選

- 11 マッチウェル  
フェアオフィサ 本大会の各ブロック決勝戦（代表決定戦）に配置する。
- 12 懲 罰 (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規定に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。  
(2) 全道大会と地区予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、全道大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。  
(3) 本大会で退場を命じられた者は、自動的に次の1試合に出場できない。  
(4) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。  
(5) 道大会終了時点で本地区代表の未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式大会にて消化する。ただし、警告の累積によるものは除く。  
(6) その他、本大会の懲罰に関する事項に関しては本大会の大会規律委員会が決定する。
- 13 参 加 申  
し 込 み (1) 参加申込書に記載できる人員は選手20名、役員4名までとする。  
(登録、ベンチに入ることができる人数は「10. 競技会規定」に則る)  
(2) 参加申し込みは所定の用紙に必要事項を記入し、期日までに下記申し込み先まで電子メールで送付すること。  
(3) 下記大会参加料を期日までに納入完了すること。  
サッカーみなしチームの場合(ほとんどこちらです)  
参加料6,500円、フットサル大会登録料5,000円(道協会4,000円、十勝協会1,000円)  
北海道フットサル連盟加盟料3,000円(1団体につき年に1度限りの納付)  
上記の合計額「14,500円」となる。  
※サッカー登録チーム以外でフットサルチームの場合は問い合わせすること。  
(4) 複数チームの参加要件を満たし、複数チーム参加を希望する場合は、1チームで出場する場合の申し込みと1チーム分の参加料を振込し、複数チームの参加意思を事務局に連絡しておくこと。参加チーム数により複数参加が可能な場合に限り、申し込み締め切り後6学年の人数が多いチームから順に参加を認めることがある。事務局より連絡があった場合に限り参加申し込み書の再提出、追加参加料の振込を行うこと。(事前に複数チームの振込があったチームはこの件から除外する。)  
(5) 申込締切 2025年12月26日(金)  
(期限の過ぎたもの、所定ファイル以外での申し込みは、一切受付しない。)  
(6) 監督会議以降は参加申込書の変更を認めない。  
(7) 申し込み先  
(一社) 十勝地区サッカー協会 4種事務局次長 吉田慎也  
Email address : shi.yoshida48@gmail.com  
十勝少年サッカー連盟ホームページ <http://tffj.sakura.ne.jp/>  
大会参加料等振込口座(振込用紙に必ず大会名、チーム名を記載すること)  
銀行名: ゆうちょ銀行  
口座番号: 02730-8-39544(郵便振替口座)  
口座名: 十勝少年サッカー連盟
- 14 問 合 せ 【申し込みについての問い合わせ】  
(一社) 十勝地区サッカー協会4種事務局次長 吉田慎也 (携帯: 090-2875-3986)  
【競技事項についての問い合わせ】  
(一社) 十勝地区サッカー協会4種委員長 宇野和哉 (携帯 090-2814-2267)
- 15 監 督 会 議 2026年1月8日(木) 19:00 ZOOMオンラインによる
- 16 帯 同 審 判 (1) 参加チームはフットサル公認審判員3級以上の者1名とフットサル公認審判員4級以上の者1名を登録し、当該4名で割当てどおり審判運営に当たる。  
(2) 3級以上のフットサル公認審判員を帯同出来ないチームは、4級のフットサル公認審判員1名を確保するとともに、1試合ごと不帯同審判料3,000円を

## 【開催要項】全道フットサル選手権大会2026 U-12の部 十勝地区予選

当協会に納入すること。

(3) 原則として監督会議以降の審判員変更は認めない。

【審判についての問い合わせ】

(一社)十勝地区サッカー協会4種審判委員長 喜多 翼 (携帯090-2076-8786)

17 表 彰 組み合わせにより別途定める。

- 18 そ の 他
- (1) 選手証  
各チームの登録選手はJFA発行の選手証を持参しなければならない。  
ただし、写真貼付により顔の認識ができるものであること。  
※選手証とはJ F A W E B 登録システム「K I C K O F F」から出力した  
選手証・登録選手一覧を印刷したものである。
  - (2) メンバー票の提出  
登録メンバーが15名を超えるチームは申込書を使用し試合毎ベンチ入りしない選手を抹消し試合開始20分前まで大会本部に提出すること。
  - (3) 選手の資格に関して不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停止する。
  - (4) 監督会議に無断欠席したチームは本大会の出場を停止することもある。
  - (5) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。
  - (6) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
  - (7) 本協会が定めた公共施設使用のルール、マナー厳守も大会参加要件とする。
  - (8) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて摂取可能な飲料水は水のみに限定する。
  - (9) 参加チームはスポーツ保険またはそれに準じた保険（物損等損害賠償が対象となるもの）に加入していること。
  - (10) 競技の如何を問わずチームの行為に起因して施設や用具を破損した場合は、当該チームがその実費を弁償すること。
  - (11) 本要項に記載のない事項に関しては、本協会大会本部において決定する。
  - (12) 全道大会 2026年2月28日(土)・3月1日(日)、場所 十勝地区